

# LEADING EDGE ITEM No. LE-B80R

マルチポジションベンチ  
MULTI POSITION BENCH

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
安全にご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。  
また、読み終わった後も大切に保管してください。



ご購入者様限定特典！  
本製品を使用したトレーニング動画を  
限定配信中！

← QRコードからアクセス

## ◆ 使用上のご注意 ◆ ※必ずお読みください。

- 本製品の耐荷重量は300kgです。  
ダンベルプレスなどの運動を行う際には、器具の重量も加味したうえでご使用ください。
- ご使用前に各部のボルトが完全に固定されているか必ずご確認ください。
- 本製品を、踏み台など本来の用途以外で使用しないでください。
- 本製品は、屋内の平坦な場所で周囲の安全を確認した後にご使用ください。
- 屋外での使用や直射日光の当たる場所や湿気が多い場所などでの保管は避けてください。  
錆や変色の原因となります。
- フローリングや畳などの上で直接ご使用になる場合、傷を付けてしまう場合がございますので  
床保護マット等のご使用をお勧めいたします。
- 本製品は1人用です。同時に2人以上で使用しないでください。
- ご自分の体力に応じた重量にてトレーニングしてください。
- 飲酒時には使用しないでください。
- トレーニング時には指輪やネックレス、マフラーなど装飾品は着用しないでください。
- 本製品は健康の維持・推進を目的とした商品であり、事前に医師に相談する必要がある場合、  
及び家庭内リハビリに使用する場合は、必ず医師に相談してからご使用ください。
- 使用中、製品に異常を感じた場合は、すぐに使用を中止してください。
- ご使用中に体調の変調などがあった場合は、すぐに使用を中止し医師にご相談ください。
- 本製品のお手入れにはシンナー・ベンジン・エタノール・酸性洗剤等を使用しないでください。
- ご使用後は汗や水気等を乾いた布でよく拭き取り、しっかりと乾燥させてから保管してください。
- 保護者の方は、小さなお子様が本製品を遊具として使用しないよう十分にご注意ください。

## ◆ 製品仕様 ◆

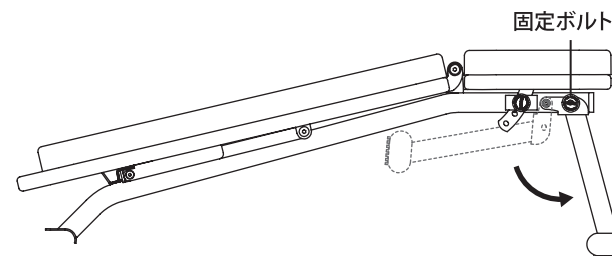
- 【商品サイズ】 約幅540×奥行1250×高さ420～1230mm
- 【本体重量】 約18kg
- 【耐荷重】 300kg

※商品の外観や仕様は予告なく変更する場合があります。

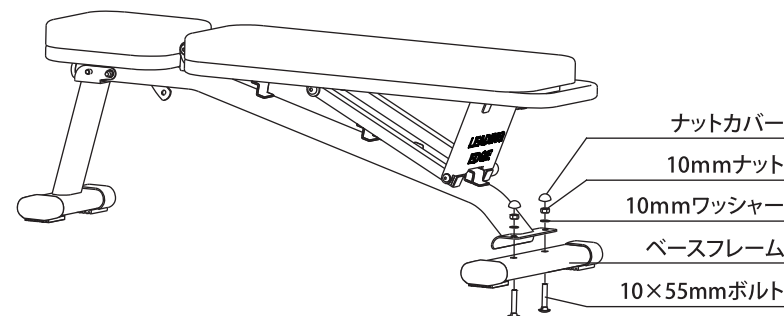
## ◆ パーツ内容 ◆

- ベンチ本体×1
  - 10×55mmボルト×2
  - 10mmワッシャー×2
  - ベースフレーム×1
  - 10mmナット×2
  - ナットカバー×2
- ※13/17スパナ×1本

## ◆ 組立方法 ◆



固定ボルトを手前に引っ張りながら図のように脚を展開します。  
脚が開ききりましたら固定ボルトから手を放し、固定ボルトをしっかりと締めなおしてください。



ベンチ本体にベースフレームを固定します。  
※ナットの締めすぎにご注意ください。締めすぎによりベースフレーム裏側の変形、  
ナットカバーの取り付けができなくなる場合がございます。

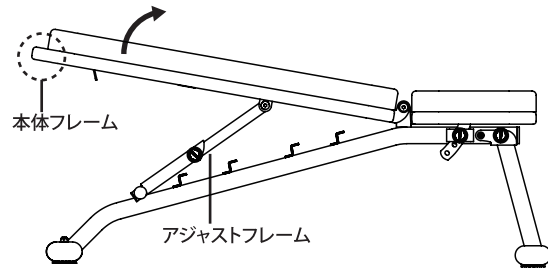
この度は本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
安全にご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。  
また、読み終わった後も大切に保管してください。



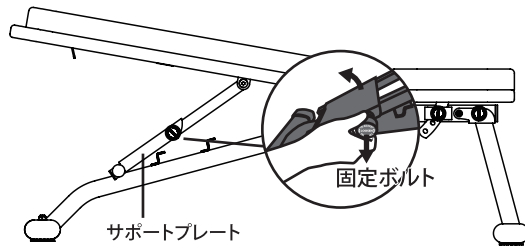
ご購入者様限定特典！  
本製品を使用したトレーニング動画を  
限定配信中！

← QRコードからアクセス

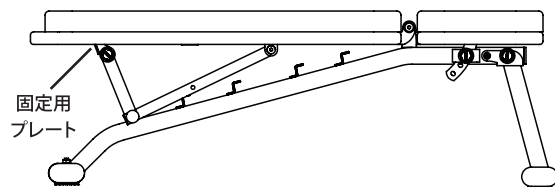
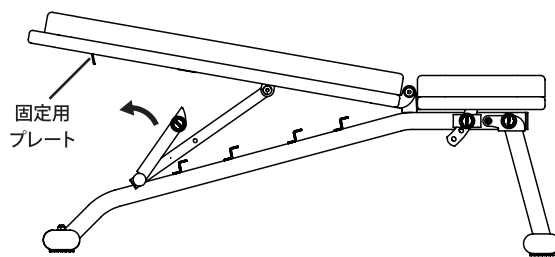
#### ◆ 可変方法 (フラット) ◆



背もたれ側の本体フレームを持ち、シートを起こします。

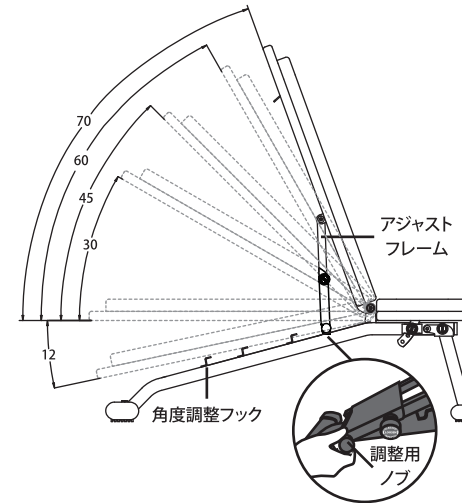


背もたれ側のシートを起こしたまま、サポートプレートの固定ボルトを手前に引っ張り、矢印の向きにサポートプレートを起こします。

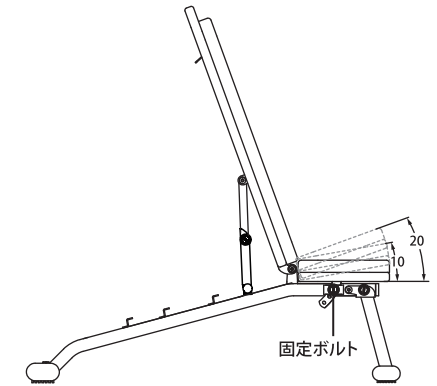


本体フレーム下に溶接されている固定用プレート付近までサポートプレートが開ききりましたら、背もたれ側のシートをゆっくりと下ろします。

#### ◆ 可変方法 (シート角度調整) ◆

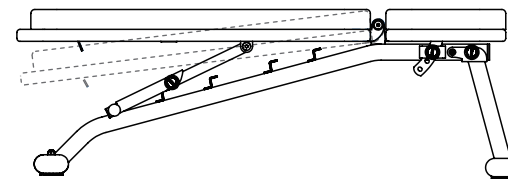


**【背面シート角度調整方法】**  
◆可変方法(フラット)◆の逆の手順でサポートプレートをアジャストフレームに戻し、アジャストフレームの調整用ノブを持ちながら、サポートフレームを角度調整フックに引っ掛け、好みの角度にシートを調整します。



**【座面シート角度調整方法】**  
座面下の固定ボルトを緩め、手前にひっぱりながら座面シートの角度を調整します。角度調整後はしっかりと固定ボルトを締めなおしてください。

#### ◆ 可変方法 (デクラインポジション) ◆



背面シートを倒します。  
※サポートプレートは展開しません。  
※アジャストフレームは角度調整フックに引っ掛けません。